

令和8年度第1回沖縄県行財政改革推進本部議事概要

1 開催日時

令和8年7月23日（木）13時30分～14時40分

2 開催場所

県庁6階第2特別会議室

3 出席者

別紙のとおり

4 議事

(1) 冒頭、玉城本部長による挨拶が行われた。

(2) 協議事項1 「新沖縄県行政運営プログラム令和7年度推進状況及び令和8年度実施計画について」

ア 事務局から、令和7年度推進状況及び令和8年度実施計画の概要について説明した。

イ 実施項目のうち、主要なものや推進状況に遅れが生じているものについて、所管する本部員から、取組の概要、遅れの要因や今後の取組などについて説明があった。

ウ 協議事項1について、事務局案のとおり承認された。

(3) 協議事項2 「次期行財政運営プログラム素案について」

ア 事務局から、素案の概要について説明した。

イ 参加者から次の発言があった。

実施項目28「県単補助金の見直し」について

- ・ 補助金見直しに向けた検証に関して、所管部局として団体からの意見等も伝えていきたいと考えている。
- ・ 見直し対象の検討にあたっては、所管部局等において、社社会経済情勢の変化等を踏まえつつ、関係団体等との対話も重ねていただいたうえで、県として対応すべき必要性や経費負担のあり方、費用対効果等について検証していただくこととなる。

ウ 協議事項2について、事務局案のとおり承認された。

(4) 協議事項3 「業務プロセスの見直し令和7年度取組実績及び令和8年度見直し対象について」

ア 事務局から、業務プロセスの見直しにおける令和7年度の取組実績を報告するとともに、令和8年度から新たに見直しに取り組む業務の概要と見直し方針案について説明した。

イ 協議事項3について、事務局案のとおり承認された。

(5) 報告事項「業務改善提案スキーム&チャレンジ!について」

ア 事務局から、業務改善提案スキーム&チャレンジ!令和8年度の取組予定等を報告した。

イ 参加者から次の発言があった。

- ・ 病院事業局では、若い職員を留学させるなどしている。外から知見を持ち帰る経験を

させることがやる気を引き出すことにつながると思う。

- ・ スキーム&チャレンジは、煩雑な業務やアナログ的業務について、生成 AI を活用した効率化の提案を若手職員から求めるといった取組である。
- ・ 人材育成については、国や民間への出向などのほか、民間と合同での海外研修などにも取り組んでいる。
- ・ DX が重要との話があったが、県立病院では外来受付業務での RPA 活用などを進めている。デジタルに長けた人材が RPA を作っている。こうした人材の育成や、スキルを持っている若い人材を拾いあげることも必要ではないか。
- ・ 若手職員の積極的な意見を募集するとともに、DX 人材の育成、人材を活用するためのシステムやスキームについても検討を進めてもらいたい。

令和8年8月4日

〔総務部行政管理課〕

別添

	職名	氏名	備考
1	知事	玉城 デニー	本部長
2	副知事	宮城 嗣吉	副本部長
3	知事公室長	多良間 一弘	
4	総務部長	武田 真	
5	企画部長	武村 幹夫	
6	環境部長	桑江 隆	
7	生活福祉部参事	平田 薫	代理
8	こども未来部長	榊原 千夏	
9	保健衛生統括監	平良 勝也	代理
10	農政企画統括監	宮城 さゆり	代理
11	商工労働部長	知念 百代	
12	文化観光スポーツ部長	又吉 信	
13	土木建築部長	砂川 勇二	
14	会計管理者	比嘉 奈緒子	
15	企業局長	宮城 力	
16	病院事業局長	本竹 秀光	
17	教育管理統括監	池原 勝利	代理
18	労働委員会事務局調整審査課長	古市 実哉	代理
19	警察本部警務部参事官	喜屋武 一郎	代理